

令和3年5月14日

第3学年1組
保護者 各位

朝霞市教育委員会教育長
二見 隆久
朝霞市立朝霞第九小学校長
田 中 誠

学級閉鎖の解除について

この度は、急な依頼にも関わらず、学級閉鎖の措置にご理解とご協力を賜り、感謝申し上げます。5月14日（金）を学級閉鎖とさせていただきましたが、感染拡大の危険性がないことが確認できましたので、本日をもって学級閉鎖を解除し、来週5月17日（月）より通常通りの教育活動を再開させていただきます。ご心配をおかけしたこと、また、急な依頼により保護者の皆様にご負担をおかけしたことをお詫び申し上げます。

今回発生した水泳教室担当者の新型コロナウイルス陽性にかかる市内児童並びに学校に対する対応について経緯をお知らせします。該当コーチから直接指導を受けていた児童は、朝霞保健所から濃厚接触者とされ、PCR検査を実施した結果2名の児童が陽性となりました。本学級に在籍する児童については、陰性という結果になりましたが、5月21日（金）まで2週間の自宅待機をお願いしております。

また直接指導を受けていなかったものの同時間帯に別のレーンで、教室に参加していた児童並びに指導者についても念のためにPCR検査を実施しております。

今回の学級閉鎖は、市教育委員会の判断による緊急的な措置として実施いたしました。措置の判断となったのは、①水泳教室の関係者の陽性が確認できたのが12日であり、10日、11日に水泳教室に参加した児童が学校に登校していたこと、②保健所の当初の指示により実施したPCR検査の結果により13日時点で複数の学校の児童に陽性者が出たこと、③13日午後の段階で検査対象児童の検査結果が判明していなかったことを総合的に鑑みて決定いたしました。

検査結果を受けて朝霞保健所と確認を取り、学級閉鎖解除と月曜日から通常の学校教育活動の再開とさせていただきます。今後も各学校においては、新型コロナウイルス感染予防と安全安心な学校運営に努めてまいりますので、引き続き保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。